

1 [2006 工学院大]

数列 $\{a_n\}$ を

$$a_1 = 1, a_{n+1} = a_n + 2^n - 3n + 1 \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

によって定めるとき、 a_{10} を求めよ。

2 [2012 関西大]

$a_1 = 1, na_{n+1} = 2(n+1)a_n \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$ で定められている数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

3 [2016 関西大]

$a_1 = 1, a_{n+1} = 2a_n + \frac{n+2}{n(n+1)} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$ によって定められる数列 $\{a_n\}$ の一

般項は $a_n = \boxed{}$ である。

4 [1997 関西学院大]

数列 $\{a_n\}$ は、 $a_1 = 5, a_{n+1} = 3a_n + 2^{n+1} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$ で定義されている。このとき、 a_n を n の式で表せ。また、 $S_n = \sum_{k=1}^n a_k$ を n を用いて表せ。

5 [2002 広島大]

条件 $a_1 = -30, 9a_{n+1} = a_n + \frac{4}{3^n} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$ で定義される数列 $\{a_n\}$ がある。

(1) $b_n = 3^n a_n$ とおくとき、数列 $\{b_n\}$ の漸化式を求めよ。

(2) 一般項 a_n を求めよ。

(3) a_n を最大にする n の値を求めよ。

6 [2011 中央大]

数列 $\{a_n\}$ は、 $a_1 = 1$ であり、漸化式

$$a_{n+1} = \frac{2}{n+1} a_n + \frac{1}{(n+1)!} \quad (n = 1, 2, 3, \dots)$$

を満たすとする。以下の問いに答えよ。

(1) a_2, a_3, a_4 を求めよ。

(2) $b_n = \frac{n!}{2^n} a_n$ とおき、 b_{n+1} を b_n で表せ。

(3) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

7 [2013 鳥取大]

自然数の数列 $\{a_n\}$ の隣り合う 2 項に次の関係式が成り立つ。

$$\frac{a_{n+1}}{a_n^2} = 3^n \quad (n=1, 2, \dots)$$

また、 $a_1=1$ である。

- (1) $b_n = \log_3 a_n$ とおくとき、 b_n を n の式で表せ。
- (2) $a_n \geq 10^{100}$ となる最小の n を求めよ。ただし、 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

8 [2009 島根大]

数列 $\{a_n\}$ が関係式 $a_1=1$, $a_{n+1}\sqrt{a_n}=8$ ($n=1, 2, 3, \dots$) を満たしている。

- (1) $b_n = \log_2 a_n$ ($n=1, 2, 3, \dots$) とおくとき、 b_{n+1} と b_n の間に成り立つ関係式を求めよ。
- (2) 数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。
- (3) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

9 [2010 弘前大]

数列 $\{a_n\}$ が $a_1=4$, $a_{n+1} = \frac{4a_n+3}{a_n+2}$ ($n=1, 2, 3, \dots$) で定められているとき、次の問いに答えよ。

- (1) $b_n = \frac{a_n-3}{a_n+1}$ とおくとき、数列 $\{b_n\}$ の漸化式を求めよ。
- (2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

10 [2010 東京理科大]

数列 $\{a_n\}$ が $a_1=7$, $a_{n+1} = \frac{4a_n-9}{a_n-2}$, $n=1, 2, 3, \dots$ を満たす。

- (1) すべての自然数 n に対し、 $a_n > 3$ であることを示せ。
- (2) 自然数 n に対し、 $b_n = \frac{1}{a_n-3}$ とおく。 b_{n+1} と b_n の関係を求めよ。
- (3) a_n を n で表せ。

11 [2011 明治学院大]

数列 $\{a_n\}$ が次の 2 つの条件を満たしている。

$$a_1 = \frac{1}{3}, \quad a_{n+1} = \frac{1}{1-a_n} \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

このとき、 $a_2, a_3, \sum_{k=1}^{100} a_k$ を求めよ。

12 [2009 早稲田大]

条件 $a_1=1, a_2=2, 3a_{n+2}-5a_{n+1}+2a_n=0$ ($n=1, 2, 3, \dots$) によって定められる数列 $\{a_n\}$ について、次の問いに答えよ。

- (1) 第3項 a_3 を求めよ。
- (2) $b_n=a_{n+1}-a_n$ とおくと、 b_{n+1} を b_n の式で表せ。
- (3) 一般項 a_n を n の式で表せ。

13 [2008 室蘭工業大]

数列 $\{a_n\}$ が次の条件を満たすとする。

$$a_1=1, a_2=6, a_{n+2}=6a_{n+1}-9a_n \quad (n=1, 2, 3, \dots)$$

- (1) $b_n=a_{n+1}-3a_n$ とおくと、数列 $\{b_n\}$ の一般項を求めよ。
- (2) 数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ。

14 [1997 釧路公立大]

漸化式 $a_1=1, a_2=3, a_{k+2}=3a_{k+1}-2a_k-1$ ($k=1, 2, 3, \dots$) で定義される数列 $\{a_n\}$ について

- (1) $b_n=a_{n+1}-a_n$ とおくと、 b_n を n で表せ。
- (2) 一般項 a_n を n で表せ。
- (3) 第 n 項までの和 $\sum_{k=1}^n a_k$ を n で表せ。

15 [1999 大阪教育大]

$a_1=2, b_1=1, a_{n+1}=2a_n+3b_n, b_{n+1}=a_n+2b_n$ を満たす数列 $\{a_n\}, \{b_n\}$ がある。

- (1) $c_n=a_n+kb_n$ とする。数列 $\{c_n\}$ が等比数列となる正の数 k を求めよ。

また、そのとき、数列 $\{c_n\}$ の一般項を求めよ。

- (2) (1) で求めた k について、 $d_n=a_n-kb_n$ とする。数列 $\{d_n\}$ の一般項を求めよ。
- (3) 一般項 a_n, b_n を求めよ。

16 [2012 近畿大]

数列 $\{a_n\}$ は次の条件を満たす。

$a_1=0$ であり、 n が偶数ならば $a_n+a_{n+1}=6$ 、 n が奇数ならば $a_n+a_{n+1}=4$ である。

このとき $a_{14}=\text{ア}\boxed{}$ 、 $\sum_{n=1}^{99} a_n=\text{イ}\boxed{}$ である。また、 $a_n>501$ となる最小の n は

ウ $\boxed{}$ である。

17 [2001 山口大]

$a_1=2$, $a_2=4$, $2a_{n+2}=a_n+3$ ($n=1, 2, 3, \dots$) で定められる数列 $\{a_n\}$ の一般項を求めよ.